

株式会社ミツバ
2024年3月期 第3四半期決算
補足資料
(証券コード：7280)

2024年2月14日（水）

（単位：億円）

【第3四半期決算のポイント】

- 半導体供給の改善による自動車生産の回復を背景とした販売増に加え、価格改善の推進、為替影響もあり増収・増益。

四輪：

- 日本エリア・米州エリアでは販売台数が大幅に回復。
- 欧州エリアでは販売の回復と価格改善により黒字化。
- 中国エリアでは日系自動車メーカーの販売が低迷。

二輪：

- アジアエリアでは引き続き二輪事業が好調に推移。

- 増益効果に加え、在庫削減等により現預金増加。
- 円安による為替換算調整勘定の増加もあり、自己資本比率は4.5pt上昇。

連結	前年同期	当期実績	増減額
売上高	2,370	2,568	197
営業利益	35	144	108
経常利益	38	157	118
当期利益	▲2	101	103

連結	前期末	当期実績	増減額
現預金	757	871	113
棚卸資産	594	553	▲40
有利子負債	1,704	1,643	▲60
自己資本比率	20.3%	24.8%	4.5%
NET D/Eレシオ	1.4	0.9	▲0.5

連結	前年同期	当期実績	増減額
営業CF	140	259	119
運転資本	17	45	27
投資CF	▲70	▲59	11
設備投資	▲70	▲77	▲6
FCF	69	200	130

I. 2024年3月期 第3四半期決算

II. 2024年3月期 通期業績予想の修正

III. 当社製品の搭載状況

IV. トピックス

V. Appendix

I. 2024年3月期 第3四半期決算（連結業績）

半導体供給の改善による自動車生産の回復を背景とした販売増に加え、価格改善の推進、為替影響もあり増収・増益

(単位：億円)

	23年3月期 3Q	24年3月期 3Q	増減額	前年同期比
売上高	2,370	2,568	197	108.3%
営業利益	35	144	108	4.0倍
営業利益率	1.5%	5.6%	-	+4.1pt
経常利益	38	157	118	4.1倍
税引前利益	38	156	117	4.0倍
当期利益(※)	▲ 2	101	103	-

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：億円)

(単位：億円)

4～12月平均為替レート

(単位：円)

通貨	23/3月期 3Q	24/3月期 3Q
USD	136.50	143.33
EUR	140.66	155.38
CNY	19.87	19.98

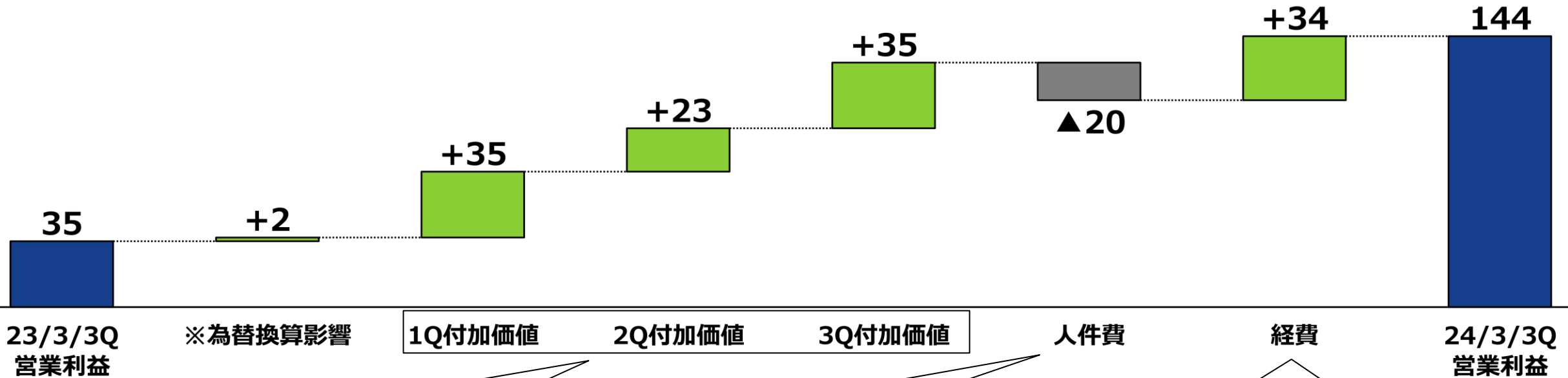
通貨	為替感応度	
	売上	営業利益
USD	5	1
EUR	1.5	0.5
CNY	33	11

営業外収支 内訳	営業外収益	37
	営業外費用	▲24
経常利益 以下内訳	特別損益	▲0
	法人税等	▲39
	非支配株主に帰属する当期純利益	▲15

I. 2024年3月期 第3四半期決算（営業利益増減要因）

営業利益増減要因（前年同期比）

（単位：億円）



日本エリア	+61	賃上げ・その他 ▲20	物流費の減少	+28
米州エリア	+19		減価償却費の減少	+7
欧州エリア	+15		電力料の減少	+0
アジアエリア	+11		その他	▲1
中国エリア	▲18			
連結調整(未実現利益等)	+5			
内、価格改善	+29			

※為替換算影響・・・在外子会社決算の円換算影響

I. 2024年3月期 第3四半期決算 (セグメント別業績)

(単位：億円)

	23年3月期 3Q			24年3月期 3Q			営業利益 増減額 (B-A)	営業利益 前年 同期比 (B/A)
	売上高	営業利益 (A)	営業 利益率	売上高	営業利益 (B)	営業 利益率		
輸送用機器関連事業	2,230	25	1.1%	2,419	130	5.4%	105	5.2倍
情報サービス事業	99	7	7.7%	113	11	9.9%	3	146.4%
その他事業	40	3	7.5%	35	2	8.5%	▲0	98.4%
調整額	-	0	-	-	0	-	▲0	-
合計	2,370	35	1.5%	2,568	144	5.6%	108	-

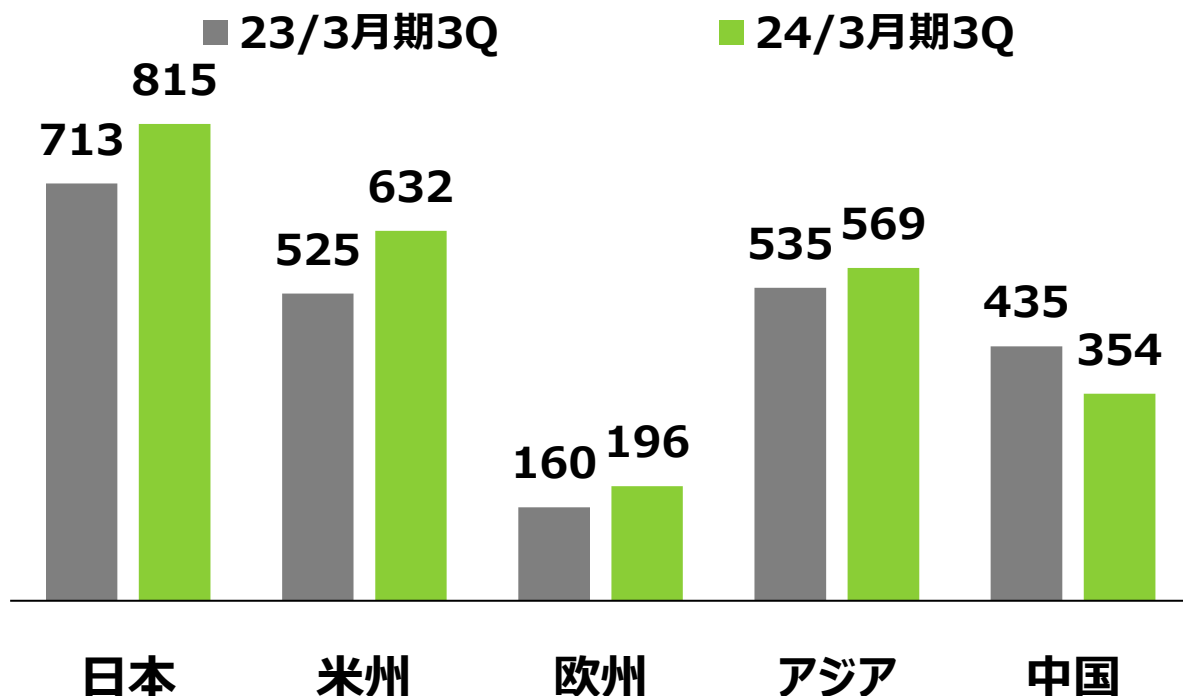
輸送用機器関連事業	<ul style="list-style-type: none"> 四輪・・・日本エリア・米州エリアにて販売台数が大幅に回復 中国エリアでは日系自動車メーカーの販売が低迷 二輪・・・アジアエリアにて引き続き二輪事業が好調に推移
情報サービス事業	<ul style="list-style-type: none"> 自治体・警察・ガス事業者向けのシステム販売や、ソフトウェア開発支援業務などが堅調に推移したことから増収・増益

I. 2024年3月期 第3四半期決算 (エリア別業績)

日本・米州・欧州エリアは、自動車生産の回復、為替影響、価格改善の推進、固定費の抑制により増収・増益
 アジアエリアは、販売好調を維持。中国エリアは、日系自動車メーカーの販売低迷により減収となるも、材料費・固定費抑制等により営業利益はほぼ横ばい

【エリア別売上高】

(単位：億円)

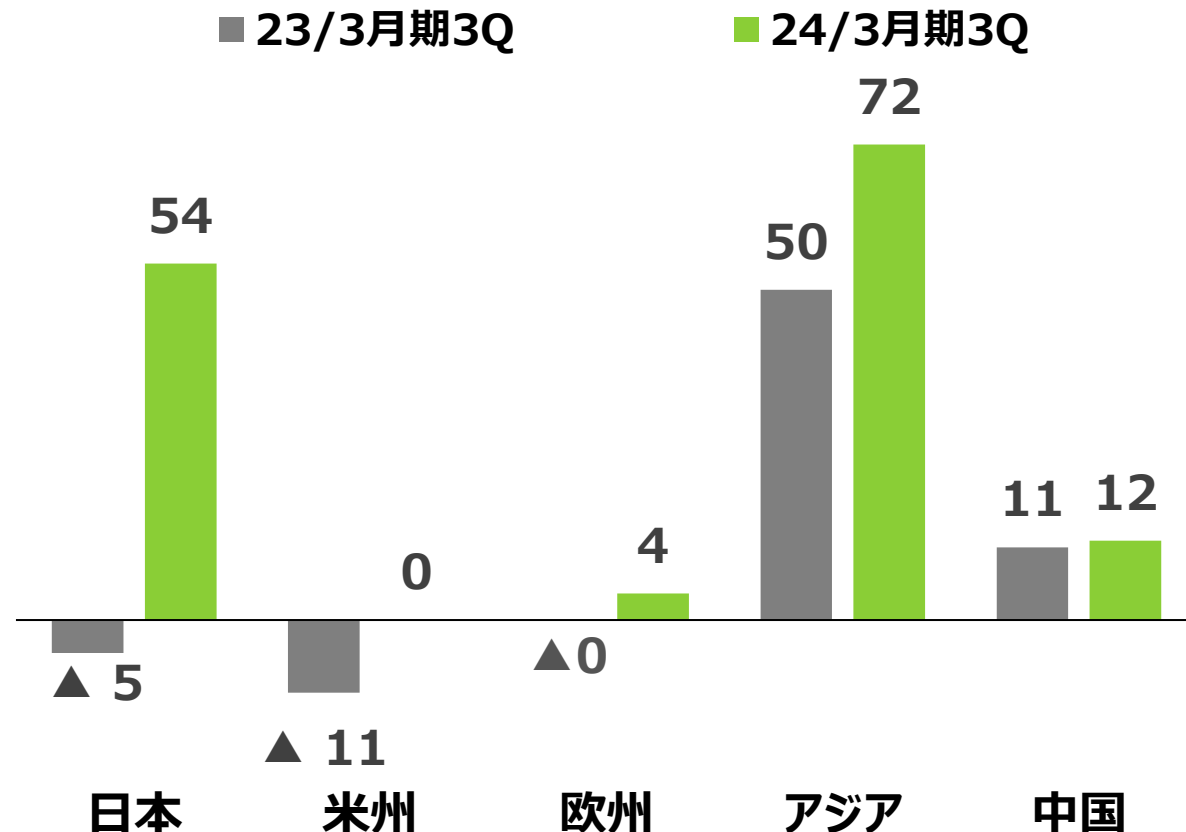


(前年同期比 増減率)

+14.3% +20.3% +22.2% +6.3% ▲18.5%

【エリア別営業利益】

(単位：億円)



(前年同期比 増減額)

+60 +11 +4 +22 +1

I. 2024年3月期 第3四半期決算 (顧客別売上高)

	23年3月期 3Q		24年3月期 3Q		増減額	前年同期比
	売上高	構成比	売上高	構成比		
ホンダ	938	40.3%	976	38.7%	+38	104.1%
四輪	458	19.7%	451	17.9%	▲7	98.5%
二輪	480	20.6%	525	20.8%	+45	109.4%
RNM	166	7.1%	205	8.1%	+39	123.5%
SUBARU	69	3.0%	71	2.8%	+2	102.9%
スズキ	62	2.7%	73	2.9%	+11	117.7%
マツダ	48	2.1%	62	2.5%	+14	129.2%
VW グループ	56	2.4%	73	2.9%	+17	130.4%
トヨタ グループ	21	0.9%	22	0.9%	+1	104.8%
TierN	645	27.7%	695	27.5%	+50	107.8%
その他	321	13.8%	345	13.7%	+24	107.5%
合計	2,326		2,522		+196	108.4%

※RNM：ルノー、日産自動車、三菱自動車

※顧客別売上高は輸送用機器関連事業にかかる社内管理数値のため、連結上のセグメント数値とは一致しておりません。

I. 2024年3月期 第3四半期決算（事業別売上高）

（単位：億円）

	23年3月期 3Q		24年3月期 3Q		増減額	前年同期比
	売上高	構成比	売上高	構成比		
四輪	1,422	61.1%	1,525	60.5%	+103	107.2%
二輪	620	26.7%	679	26.9%	+59	109.5%
電動化ソリューション	284	12.2%	318	12.6%	+34	112.0%
合計	2,326		2,522		+196	108.4%

※事業別売上高は輸送用機器関連事業にかかる社内管理数値のため、連結上のセグメント数値とは一致していません。

I. 2024年3月期 第3四半期決算（連結貸借対照表）

		23年 3月末	23年 12月末	増減額			23年 3月末	23年 12月末	増減額
流動資産	現預金	757	871	113	負債	仕入債務	203	225	21
	売掛債権	510	537	27		その他	506	467	▲39
	棚卸資産	594	553	▲40		有利子負債(※)	1,704	1,643	▲60
	その他	119	117	▲1			2,414	2,336	▲78
流動資産		1,981	2,080	98		株主資本	590	684	94
固定資産	有形固定資産	936	921	▲14		包括利益累計	77	155	78
	無形固定資産	36	33	▲3		自己資本合計	667	840	172
	その他	328	351	22		非支配株主持分	201	210	8
	固定資産	1,302	1,307	4		純資産合計	869	1,050	180
資産合計		3,284	3,387	102		負債・純資産合計	3,284	3,387	102

為替レート

(単位：円)

通貨	23年3月末	23年12月末
USD	133.54	141.83
EUR	145.81	157.11
CNY	19.42	19.95

(※) 借入金＋社債（リースは含まない）

指標	23年3月末	23年12月末
自己資本比率	20.3%	24.8%
ネットD/Eレシオ	1.4	0.9

I. 2024年3月期 第3四半期決算 (連結キャッシュフロー)

(単位：億円)

		23年3月期 3Q	24年3月期 3Q	増減額
営業活動 CF	税引前当期純利益	38	156	117
	減価償却費	127	121	▲ 5
	売上債権の増減 (▲は増加)	8	▲ 3	▲ 12
	棚卸資産の増減 (▲は増加)	15	62	47
	仕入債務の増減 (▲は減少)	▲ 5	▲ 13	▲ 7
	その他	▲ 44	▲ 63	▲ 19
	合計	140	259	119
投資活動 CF	固定資産取得による支出	▲ 70	▲ 77	▲ 6
	その他	0	17	17
	合計	▲ 70	▲ 59	11
FCF		69	200	130
財務活動 CF	借入金の増減 (▲は減少)	▲ 85	▲ 70	15
	その他	▲ 23	▲ 36	▲ 13
	合計	▲ 109	▲ 106	2
為替換算等		1	17	16
現金・現金同等物増減 (▲は減少)		▲ 37	111	149

I. 2024年3月期 第3四半期決算

II. 2024年3月期 通期業績予想の修正

III. 当社製品の搭載状況

IV. トピックス

V. Appendix

Ⅱ. 2024年3月期 通期業績予想の修正

中国エリアでの販売低迷の影響大きく実質的には計画に至らなかったものの、想定以上の円安や価格改善、物流費改善や固定費の抑制などにより、売上高および利益項目がいずれも期初の通期業績予想を上回る見通し

(単位：億円)

	期初予想	修正予想	増減額	前年同期比
売上高	3,220	3,400	180	5.6%
営業利益	150	190	40	26.7%
営業利益率	4.6%	5.5%	-	0.9pt
経常利益	150	190	40	26.7%
当期利益(※)	80	110	30	37.5%

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

【配当予想の修正】

為替レート (単位：円)

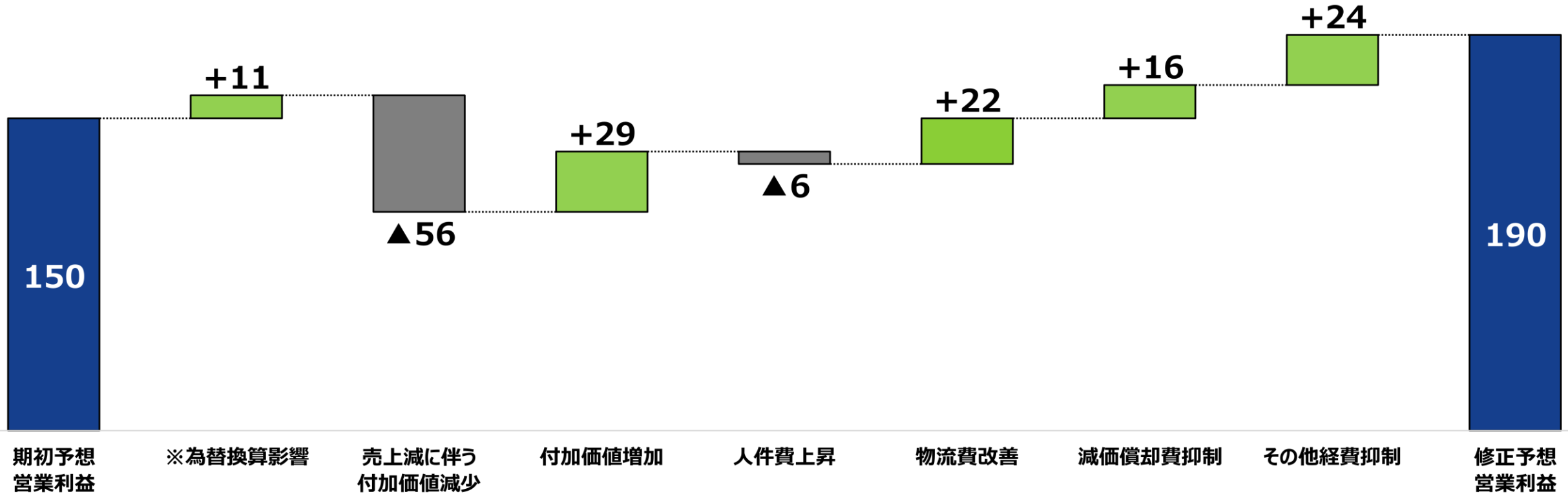
通貨	期初予想	修正予想
USD	120.00	143.00
EUR	135.00	155.00
CNY	18.00	20.00

	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想	—	3円00銭	3円00銭
今回修正予想	—	6円00銭	6円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2023年3月期)	0円00銭	3円00銭	3円00銭

Ⅱ. 2024年3月期 通期業績予想の修正

営業利益増減要因（期初予想比）

（単位：億円）



※為替換算影響・・・在外子会社決算の円換算影響

I. 2024年3月期 第3四半期決算

II. 2024年3月期 通期業績予想の修正

III. 当社製品の搭載状況

IV. トピックス

V. Appendix

Ⅲ. 当社製品の搭載状況 (2023年7~12月発売の一部車種)

	発表・発売日	メーカー	車名		搭載製品
FMC	2023年9月	メルセデス ベンツ	E-CLASS		リアワイパー
	2023年10月	ホンダ	Accord		フロントワイパー、ホーン、リレー パワーウィンドウモーター、ファンモーター ETCモーター
	2023年10月	ホンダ	N-BOX		フロントワイパー、リアワイパー、ウォッシャー リレー、ホーン、パワーウィンドウモーター スターターモーター、ETCモーター、ウインチ
	2023年11月	スズキ	SPACIA		リアワイパー、ファンモーター
	2023年12月	三菱 自動車	MINICAB-MiEV		フロントワイパー、ウォッシャー

※ 写真は各社の許可を得て掲載しております。

青太字：新製品/新規参入

Ⅲ. 当社製品の搭載状況（2023年7～12月発売の一部車種）

	発表・発売日	メーカー	車名		搭載製品
NEW	2023年9月	ホンダ	NT1100		スターターモーター、LEDウィンカーランプ LEDライセンスランプ、 ミッションチェンジ ホーン
	2023年10月	カワサキ	Ninja HEV		ACGスターター
	2023年11月	スズキ	GSX-8R		スターターモーター、フラッシャーリレー リレー、ホーン
FMC	2023年8月	ホンダ	Giorno+		ACGスターター、LEDライセンスランプ 燃料ポンプ、フラッシャーリレー
	2023年11月	ホンダ	CRF1100L		スターターモーター、LEDウィンカーランプ LEDライセンスランプ、 ミッションチェンジ ホーン

※ 写真は各社の許可を得て掲載しております。

青太字：新製品/新規参入

I. 2024年3月期 第3四半期決算

II. 2024年3月期 通期業績予想の修正

III. 当社製品の搭載状況

IV. トピックス

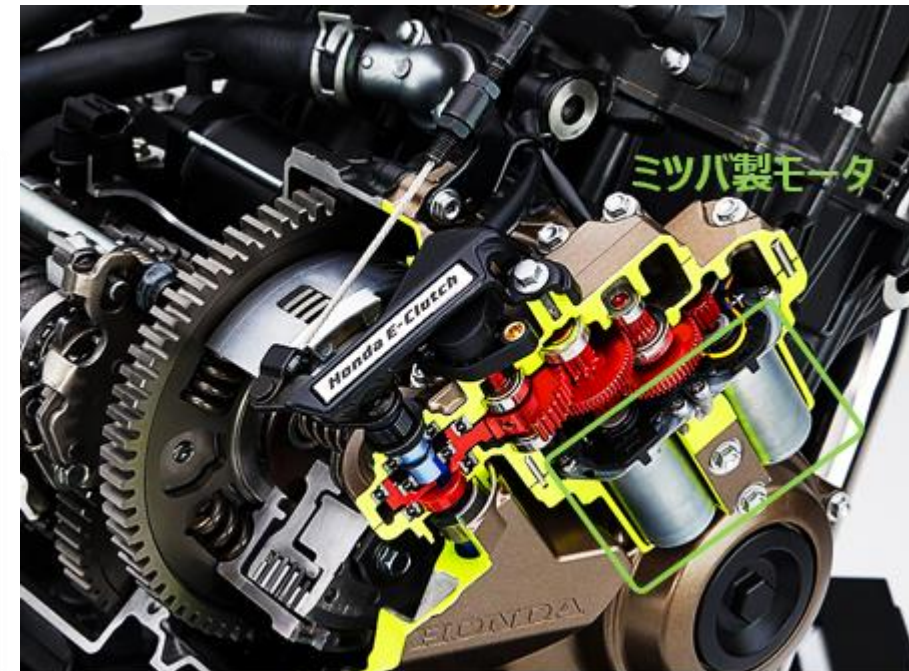
V. Appendix

ミツバ製モーターが Honda 「E-Clutchシステム」 に採用

- 四輪スロットルボディで実績のある弊社独自の小型高性能なモーターが評価され Hondaの「二輪用電子制御クラッチ(E-Clutch)システム」に採用されました。

■電子制御クラッチ(E-Clutch)とは

Honda E-Clutchは、クラッチコントロールを自動制御化することで、クラッチレバー操作なしで※スムーズな発進・変速を可能とした電子制御技術です。(※シフトペダルによる変速操作は必要です)



第15回 EV JAPAN (EV・HV・FCV技術展) へ出展

去る1月24日～26日に東京ビッグサイトで開催され
ミツバは電動化ソリューション事業および二輪事業の
製品を出展し、多くの来場者に反響を頂きました。



電動アシスト
自転車用
AWD駆動システム
(コンセプト展示)

【出展製品】



薄型駆動システム



2輪EV駆動システム

I. 2024年3月期 第3四半期決算

II. 2024年3月期 通期業績予想の修正

III. 当社製品の搭載状況

IV. トピックス

V. Appendix

V. Appendix 2024年3月期第3四半期決算 (エリア別業績推移)

(単位：億円)

	23年3月期				24年3月期				前年同四半期 対比 (C/A)	前四半期 対比 (C/B)
	1Q	2Q	3Q (A)	4Q	1Q	2Q (B)	3Q (C)	4Q 予想		
売上高 計	668	862	840	824	790	869	908	833	108%	105%
日本	206	245	261	272	238	275	300	-	115%	109%
米州	157	187	180	206	200	221	210	-	116%	95%
欧州	52	52	55	64	64	61	70	-	126%	114%
アジア	144	188	203	174	175	195	198	-	98%	102%
中国	108	188	138	104	112	114	128	-	92%	112%
営業利益 計	▲19	23	32	31	17	52	74	47	2倍	142%
日本	▲16	3	7	8	1	22	31	-	4倍	142%
米州	▲0	▲5	▲4	10	▲2	2	0	-	-	17%
欧州	▲1	▲0	0	▲2	▲1	0	5	-	9倍	25倍
アジア	3	15	31	10	18	24	29	-	96%	124%
中国	▲2	15	▲1	0	2	4	5	-	-	141%

※エリア別の営業利益は、セグメント間取引調整前の金額です。

V. Appendix 2024年3月期第3四半期決算 (顧客別売上高推移)

(単位：億円)

	23年3月期				24年3月期				前年同四半期 対比 (C/A)	前四半期 対比 (C/B)
	1Q	2Q	3Q(A)	4Q	1Q	2Q(B)	3Q(C)	4Q		
ホンダ	252	354	332	311	298	328	350		105.4%	106.7%
四輪	126	184	148	149	136	149	165		111.5%	110.7%
二輪	126	170	184	162	162	179	185		100.5%	103.4%
RNM	46	58	62	67	62	69	74		119.4%	107.2%
SUBARU	20	24	26	27	25	26	20		76.9%	76.9%
スズキ	21	21	20	24	24	24	25		125.0%	104.2%
マツダ	12	17	18	22	22	20	19		105.6%	95.0%
VW グループ	16	19	21	17	20	27	25		119.0%	92.6%
トヨタ グループ	6	7	8	8	7	8	8		100.0%	100.0%
TierN	185	235	224	203	211	233	251		112.1%	107.7%
その他	90	115	118	120	112	114	120		101.7%	105.3%
合計	648	850	829	799	781	849	892		107.6%	105.1%

※RNM：ルノー、日産自動車、三菱自動車

※顧客別売上高は輸送用機器関連事業にかかる社内管理数値のため、連結上のセグメント数値とは一致していません

V. Appendix 2024年3月期第3四半期決算（事業別売上高推移）

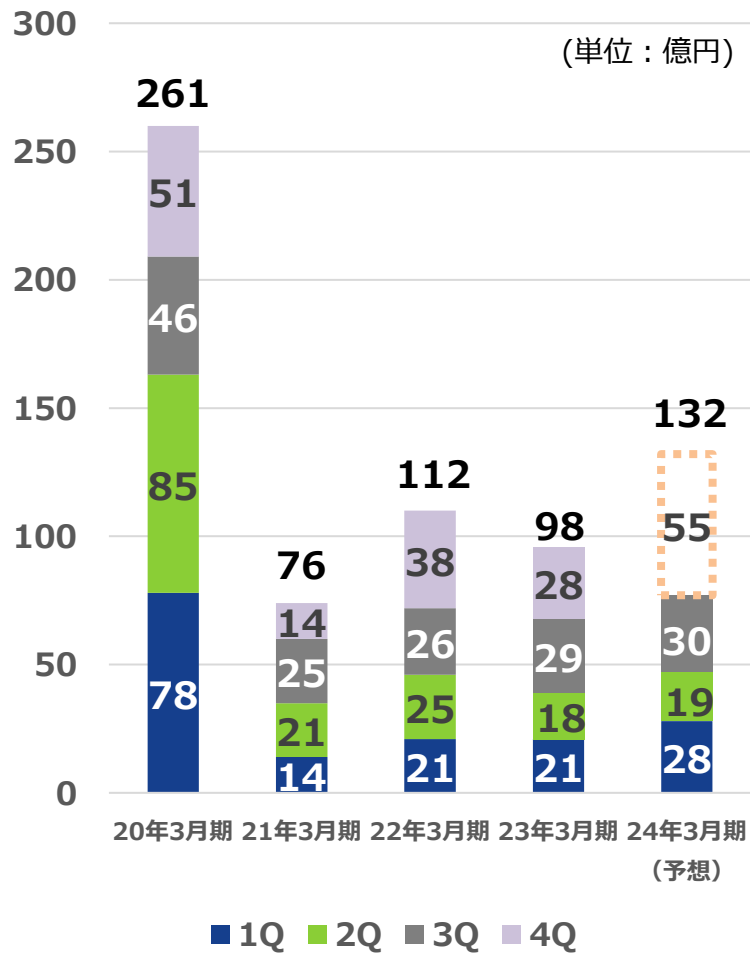
（単位：億円）

	23年3月期				24年3月期				前年同四半期 対比 (C/A)	前四半期 対比 (C/B)
	1Q	2Q	3Q (A)	4Q	1Q	2Q (B)	3Q (C)	4Q		
四輪	401	530	493	501	473	514	538		109.1%	104.7%
二輪	168	218	233	211	213	230	236		101.3%	102.6%
電動化ソリューション	78	102	103	86	95	105	118		114.6%	112.4%
合計	648	850	829	799	781	849	892		107.6%	105.1%

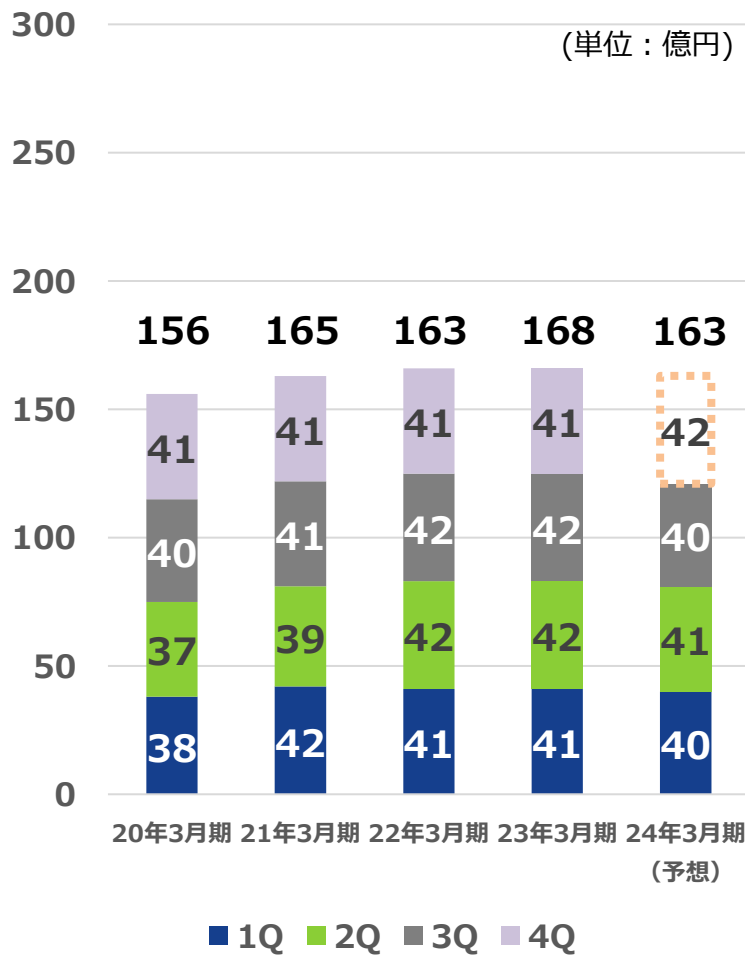
※事業別売上高は輸送用機器関連事業にかかる社内管理数値のため、連結上のセグメント数値とは一致していません

V. Appendix 2024年3月期 (設備投資、減価償却費、研究開発費)

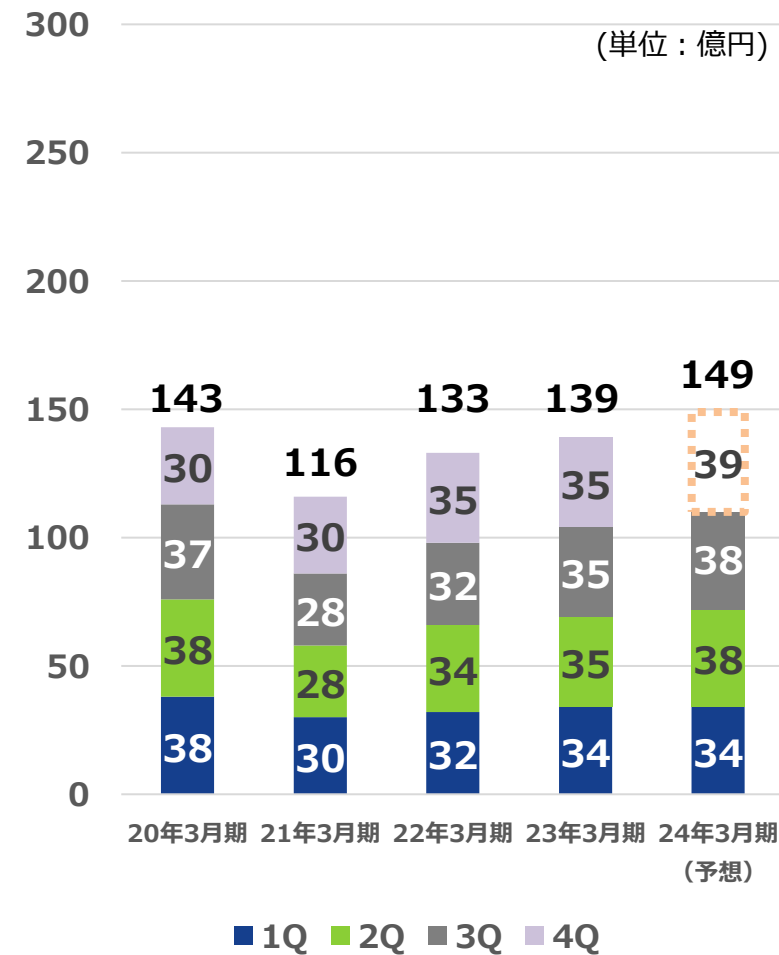
設備投資



減価償却費

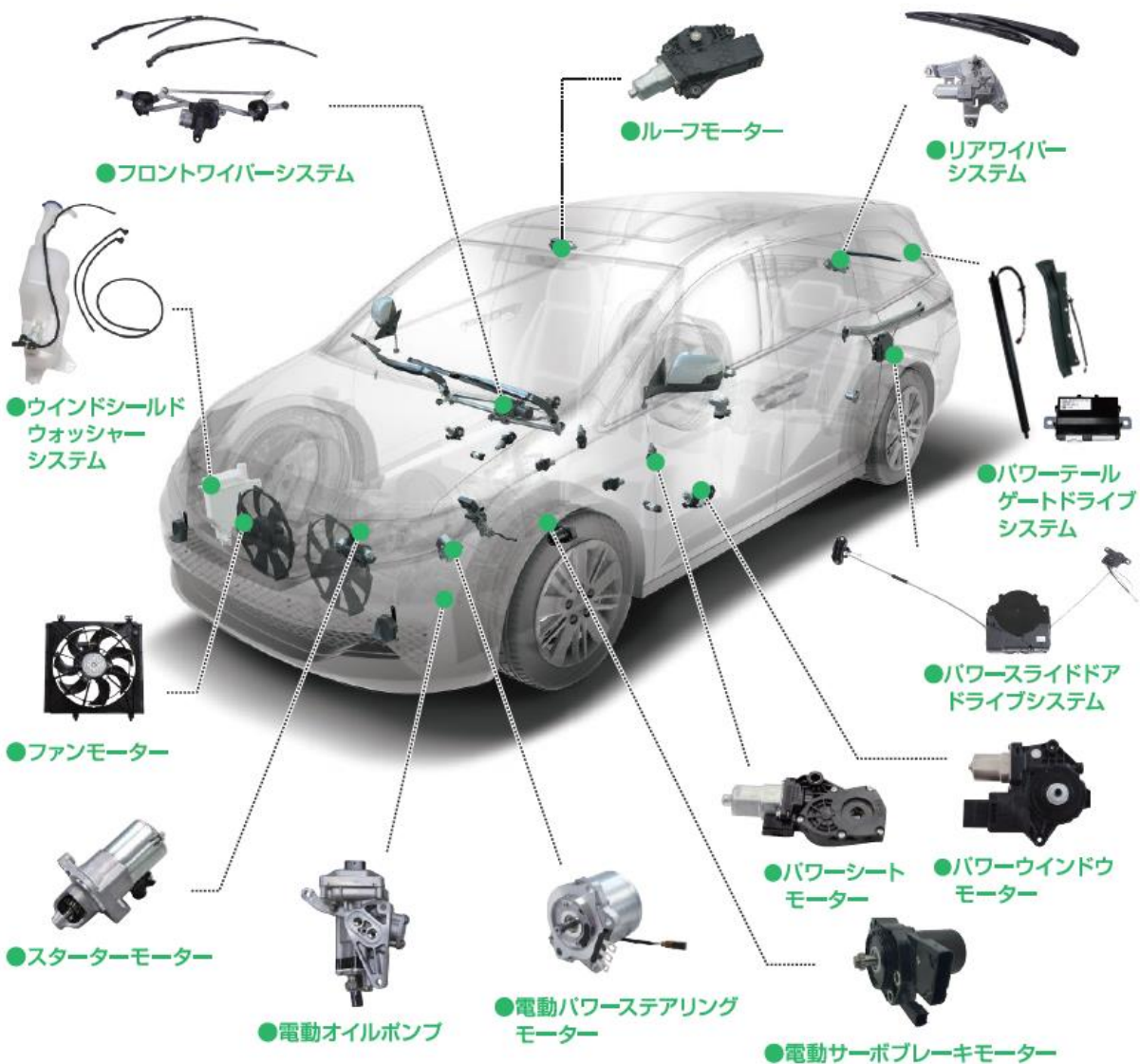


研究開発費

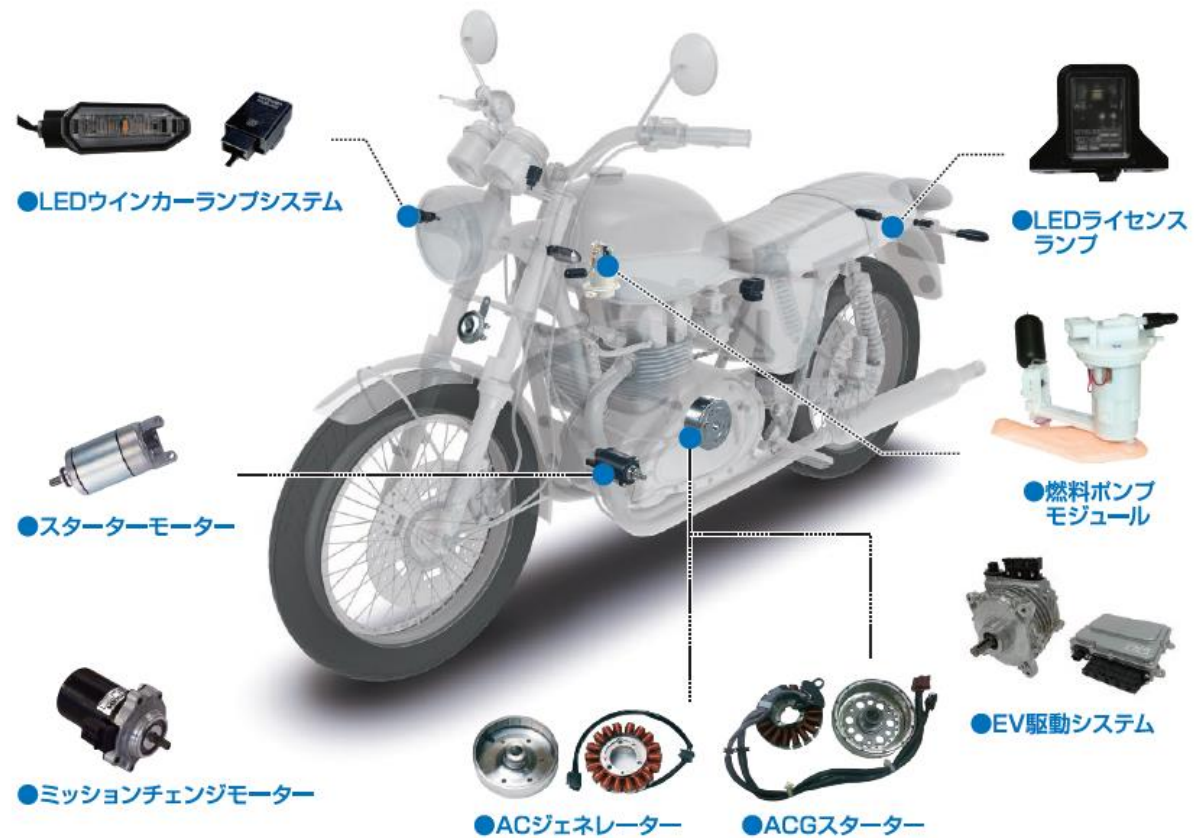


V. Appendix 製品紹介

四輪電装製品



二輪電装製品



小型モビリティ製品



V. Appendix バーチャル製品展示特設サイトのご紹介

[バーチャル製品展示ページ | 株式会社ミツバ \(https://www.mitsuba.co.jp/vpep/\)](https://www.mitsuba.co.jp/vpep/)



ご注意

本資料には、当社グループの見通し・目標等の将来に関する記述がなされています。

これらは、本資料の作成時点において入手可能な情報、予測や作成時点における仮定に基づいた当社の判断等によって記述されたものであります。

そのため、今後、経済情勢や景気動向、法令規制の変化その他の幅広いリスク・要因の影響を受け、実際の経営成績等が本資料に記載された内容と異なる可能性がある事にご留意下さい。

本資料は、当社の株式その他の有価証券の勧誘を構成するものではありません。



~ End of Presentation ~